



# 南小だより



学校教育目標 自信をもち 自分の力を発揮する子

このところの暖かさにより、校庭の木々が芽吹き始めました。3月5日は「啓蟄(けいちつ)」です。土の中で冬ごもりをしていた虫がいよいよ活発に動き始める時期と言われています。

葉が落ち、枝だけになり枯れたように見える木々も、実は来たるべき春に向けて力をためていたのです。

子どもたちも、新しい学年に向かって最後の成長を見せる時です。



## 飛びたて6年生～今までありがとう～の会

昨日、「飛びたて6年生～今までありがとう～の会」を開きました。5年生が中心となり、1～4年生にはたらきかけ、素晴らしい会を開くことができました。

私は3学期の始業式で、「このような学期にしたい」と以下の2つを話しました。

- 1 来年度の自分へ、一つ下の学年へ、「襷(たすき)」をわたそう
- 2 ありがとうの気持ちを伝えよう

昨日は、まさにこのめあてが達成された会でした。すべての学年からたくさんのありがとうの気持ちがあふれている様子に、私は胸が熱くなりました。

子どもたちの誠意と努力に敬意を表します。

(校長 杉山豊和)

\*毎日の学校生活の様子を「小笠南小ニュース」で紹介しています。  
是非、御覧ください。

<https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/ogasaminami/news.html>

